

ご案内

建築論研究所では 昨年の暮れ 京都の鹿ヶ谷に
貴空庵 Espace Clairière を開設しました

コンセプトは図書室・画廊 galbrairire です
四季折々に ささやかな交流の空間を開きます

今年の春は

フランスの作家が試みた掛軸の展覧会を企画しました

パンデミックの状況により 今回は期間限定のオン
ライン展覧会となりましたが ぜひご一瞥ください

会 期 令和2年5月1日(金)~31日(日)

作家とのご面会は 期間中

毎日13時から17時 貴空庵で
可能です(無料)

ご訪問の場合は 前日の19時
までに下記へご一報ください

(同時のご来訪は3名までをお願いします)

中村は 土曜日と日曜日に在室
の予定です

色紙: Jérôme SOLARI, 2019



エレン・アルジェリエス heiren.In@gmail.com / 070-1764-0208

中村貴志 gm817uzr@gmail.com / 080-9754-0806

貴空庵 第二回企画展示

カケジクのころろみ

フランスの建築家 Hélène ARGÉLLIES (雅号 平連)は
35年ほど前から日本の床間や掛軸に魅了され、自ら
数多くの作品を創作してきました 表装の技法は京都の
藪田夏秋先生に学んだものです

彼女は

宮本武蔵の枯木鳴鶴図に心酔し
仏教の思想にも触れながら
カケジクの新天地を目指しています
(地中海の景勝地 ポルクロール島在住)

作品は

故郷の風景を文字絵に表したものなど
繊細で深淺な印象を与えるでしょうが
そこにはやはり
フランス人の色彩感覚が見られます

今回は

新進気鋭の建築家 Jérôme SOLARI の
見事な水彩画もあわせて展示しました
(来日の予定は断念しました)

日本の伝統的な建築空間が

彼らの目にどのように映るのか?

Τέχνη (技・芸・術) において生き

Τέχνη によって亡びる人間は

これからどのような世界へ向かうのか?

ご感想をお寄せいただければ幸いです

